



# SANKEI EXPRESS

[www.sankei-express.com](http://www.sankei-express.com)

## 03|08

Thu.

### ¥100

2012(平成24)年 日刊1901号

月ぎめ¥2,100(税込み)

10 2012. 03. 08. / thu.

&lt;第三種郵便物認可&gt;

SANKEI EXPRESS



## 気持ちがあれば何かが伝わる

### 「ニッポンの笑顔～こころの復興を求めて～」水谷孝次

東日本大震災から1年となる11日に合わせ、テレビ各局は震災関連ドラマやドキュメンタリー番組を展開するが、東北新社グループ7チャンネル(CS、BS)は当日、合同特別番組「ニッポンの笑顔～こころの復興を求めて～」を放送する。

#### 人間は結構強い

1時間の番組は、「笑顔は世界共通のコミュニケーション」をテーマに独自の活動を行うアートディレクター、水谷孝次氏に密着している。水谷氏は1999年にスタートさせた「笑顔-」からMERRY(楽しいこと、幸せなとき、将来の夢など)の輪を広げていく「MERRY PROJECT」を展開。北京五輪開会式で笑顔の傘が披露されたほか、これまでに世界26の国と地域で約3万人の笑顔の写真を撮影している。震災後は何度も被災地へ赴き、被災者にカメラを向けた。

「この1年で300人以上撮りました。たまたま僕が会った人たちがたまたまかもしれないけど、子供たちは当時から元気はつらつの印象で、大人も元気になってきました。結構人間は強い。特に子供は強いですよ。東北3県を「笑顔の傘」で結ぶ…改めて良いプロジェクトだと実感しました」

#### 3歳からの思い

笑顔の原点は3歳のとき。「1950年代、まだ貧しい時代。



子供たちの傘を広げ、同じように笑顔を見せる水谷孝次氏  
＝東京都港区

でも僕が笑うと家族も笑うんです。心が、気持ちがあれば何かが伝わるということを知りました」

2004年10月、エジプト・ルクソールを訪れたとき。笑わない子に「あなたにとってMERRYとは?」と聞いてみた。その子は「YOUよ。今日初めて笑ったわ」と答えたという。「3歳からの思い。点と点がつながった。コンセプトストーリーができあがった瞬間でした」と水谷氏。

番組では、福島県いわき市の商店街や商工会議所の人々、宮城県東松島市の仮設住宅で暮らす自治会長夫妻、岩手県陸前高田市にある保育園の子供たちに寄り添い、笑顔の持つ力を

考えていく。先月行われた「いわきサンシャインマラソン」では沿道に200本以上の「笑顔の傘」を広げ、ランナーが傘にハイタッチしていく姿などを収録した。

「次の時代をつくる笑顔の町にとどまらず、国、地球規模で…いわき市などが世界に誇れるくらい、僕は攻めていきたいと思う。資本主義に代わる笑顔主義ですよ」

スウォッチのポスターやウィダー inゼリーのパッケージなどヒット商品の広告を手がけ、世界的な賞も数多く受賞してきたアートディレクターは、還暦を迎えてもなお精力的な活動を続けていく。(松本明子)

#### 震災関連番組めじろ押し

フジテレビは、土曜プレミアム枠で「池上彰スペシャル 世界が変わった日～あの震災から1年～」(10日後9・00)を放送。11日は、FNN報道特別番組「東日本大震災から1年…希望の轍」(正午)、「わ・す・れ・な・い～それでも僕らは生きていく～」(後4・00)、「Mr. サンデー 特別編 3・11とニッポンと私」(後10・00)を放送する。

#### GUIDE

11日は午前6時の「スーパー!ドラマTV」から午後10時の「ヒストリーチャンネル」まで全チャンネルで放送する。

twitter @EX\_editor

事務所で水谷孝次氏の写真を撮ろうとしたら「屋上へ行って自然光の中で撮りましょう」と水谷氏。そして、スタッフに「傘、何本か持ってきて!」。テキパキと指示する姿は行動するアートディレクターそのものだった。